

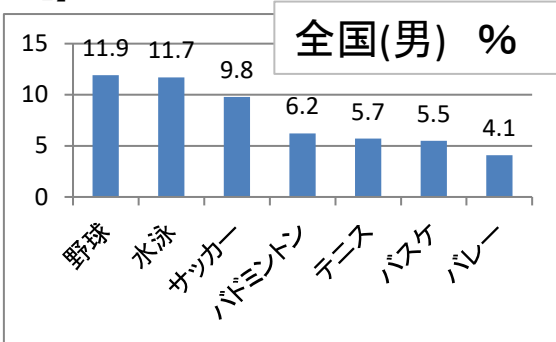
統計アラカルト

熊本の統計情報 令和元年10月17日

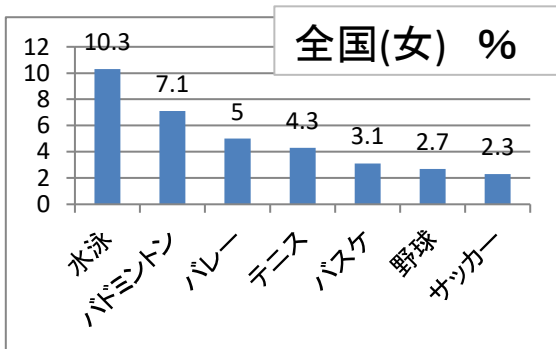
県民の皆様には統計を身近に感じていただくためのページです。

随時色々な統計に関する話題・データを紹介します。

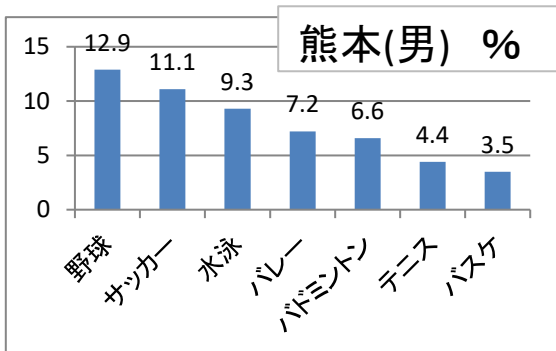
私は、熊本県立熊本壘学校2年生の鶴山愛莉と申します。熊本県の業務を体験するため、熊本県統計調査課に実習生として参加しています。今回の「統計アラカルト」は、特別に私が作成することになりました。私は、部活動でバドミントンをやっていて、全国や熊本では、どんなスポーツをする人が多いのか気になったので、5年に一度行われる、「社会生活基本調査(平成28年)」からスポーツの種類別行動者率を調べてみました。取り上げたのは、高校の部活動でも盛んな野球、水泳、サッカー、バドミントン、テニス、バスケ、バレーです。【※行動者率とは1年間の間に、ある行動(この場合はスポーツ)を行った人の割合のこと】



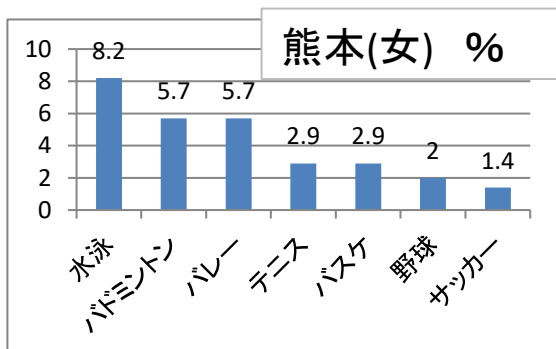
全国の男性は、どのようなスポーツをどれだけされているのか見てみると、野球が11.9%、次に水泳が11.7%、サッカーが9.8%、以下バドミントン、テニス...となっていて、スポーツをしていない人は26.5%いました。



次に、全国の女性は、どのようなスポーツをどれだけされているのか見てみると、水泳が10.3%で次にバドミントンが7.1%、バレーが5.0%、以下テニス、バスケ...となっていて、スポーツをしていない人は35.6%いました。



熊本の男性は、どのようなスポーツをどれだけされているのか見てみると、野球が12.9%で次にサッカーが11.1%、水泳が9.3%、以下バレー、バドミントン...となっていて、スポーツをしていない人は28%いました。



熊本の女性は、どのようなスポーツをどれだけされているのか見てみると、水泳が8.2%で次にバドミントンが5.7%、バレーも5.7%、以下テニス、バスケ...となっていて、スポーツをしていない人は38%いました。

私は、バドミントン部に所属していますが、全国や熊本でバドミントンが女性のスポーツとして、バレーやテニス以上に人気があることを初めて知りました。バドミントンに必要なものはラケットやシャトル等で、手軽に始められるスポーツとして人気があるのかもしれません。

熊本は、山口茜選手を始め、数多くの選手が世界選手権等で活躍しています。もっとバドミントンをされる方が増えることを期待しています。

皆さんも健康のために手軽に始められるバドミントンにチャレンジしてみませんか？

注)「スポーツ」には、職業スポーツ選手が仕事として行うものや、児童・生徒が体育の授業で行うものは除かれ、クラブ活動や部活動は含まれます。

熊本県の統計情報は

「http://www.pref.kumamoto.jp/hpkiji/pub/List.aspx?c_id=3&class_set_id=1&class_id=1297」をご覧ください。

問合せ先：熊本県企画振興部交通政策・情報局統計調査課 総務資料班 〒862-8570 熊本市中央区水前寺6-18-1
電話：096-333-2174 / Fax：096-384-7544 / メール：toukeichousa@pref.kumamoto.lg.jp